

# ネット香川「EMC講習会」開催報告

## ◇県内企業のEMC技術向上を支援します◇

かがわEMC技術研究会(事務局:公益財団法人かがわ産業支援財団内)では、毎年、実施しているネット香川「EMC講習会」を下記のとおり開催しました。本会は県内企業のEMC技術の向上を目的として毎年上期と下期の年2回開催しており、EMCに携わっておられる技術者や、興味を持たれている方々など、多数、ご参加いただいています。

今回は、TDKラムダ(株)および(株)電研精機研究所より講師をお招きし、ノイズフィルタの効果的な使用方法や実際の事例に基づくノイズトラブルの解決方法及び必要となる基礎知識の紹介、かがわEMC技術研究会の古賀会長より、電磁エネルギーの伝播に関する講演が行われました。今回の参加者は、県内の会員企業を中心に行政機関や大学・高等専門学校関係者のほか、聴講を希望される県外企業を含め、73名という多くの方の参加があり、盛況のうちに無事終了することができました。

また、講習会終了後、希望者には大型電波暗室等の見学会も実施致しました。

### 記

- **開催日時** 令和元年 11 月 19 日(火) 13:30~17:00
- **会場** 香川産業頭脳化センター 2階「一般研修室」  
〒761-0301 高松市林町 2217 番地 15
- **主催** かがわEMC技術研究会 (会長 岡山大学名誉教授 古賀 隆治)
- **後援** 香川県
- **内容**

<p><b>開会挨拶</b> 公益財団法人 かがわ産業支援財団 理事長 大津 佳裕 氏</p>	 <p>挨拶する大津理事長</p>
<p>かがわEMC技術研究会は発足して7年目を迎え、48社を超える県内民間企業の皆様をはじめ、試験研究機関、産業支援機関の会員の皆様に参画いただき、今後とも、最新のEMC技術の情報発信や課題解決に取組み、会員の皆様のEMC技術の向上を目指したいと挨拶されました。</p>	
<p><b>講演1 電磁エネルギーの伝播</b> かがわEMC技術研究会 会長(岡山大学名誉教授) 古賀 隆治 氏</p>	 <p>古賀会長</p>
<p>伝送線路における電磁エネルギーは、TEMモードでは放射せず、非TEMモードの場合に電磁波として放射される。平衡伝送線路では、ノーマルモードの電流は放射損失がないため線路に沿ってどこまでも電力を伝えることができるが、コモンモード電流はTEMモードではなく、電磁エネルギーは放射されること等を分かり易く解説いただいた。</p>	
<p><b>講演2 ノイズフィルタの効果的な使用方法について</b> TDKラムダ(株) 技術統括部 EMC技術部 高木 芳徳 氏</p>	 <p>高木 芳徳 氏</p>
<p>ノイズとは目的とする信号(情報)が正確に伝わることを妨げる要因であり、信号の伝達においては必ず発生源と障害源そしてそれをつなぐ伝達経路がある。ノイズフィルターは伝導ノイズに対してその作用を発揮できることを具体例を基に、対策のテクニックや使用上の注意点等を分かり易く解説いただいた。</p>	
<p><b>講演3 ノイズトラブルの実態とその対策手法について</b> (株)電研精機研究所 ノイズトラブル相談室 大阿久 学 氏</p>	 <p>大阿久 学 氏</p>
<p>数多くのノイズトラブルを解決されてきたご経験の中から、ノイズトラブルの事例を波形などを使ってノイズの基礎知識や対策手法を分かり易く丁寧にご紹介いただいた。また、ノイズ対策の三要素(ノイズ防止素子の使用、グラント対策、シールド対策)やノイズ対策の失敗要因、発生源側の対策例と被害装置側の対策例等についても分かり易く解説いただいた。</p>	